

◆特別講座

本展の会期中、大本山建長寺のご協力を得て、特別講座を開催いたします。

「禅を知る、禅を感じる—曹洞禅と臨濟禅—」

- ◎テーマ1「坐禅の作法」講師：總持寺・建長寺 各僧侶
 - ◎テーマ2「頂相画を觀察する」講師：總持寺宝蔵館館長 岩橋春樹
- 日 時：平成28年5月15日(日)13:30～15:30(13:00開場)
 会 場：大本山建長寺(得月楼)
 定 員：120名(応募多数の場合は抽選)
 受講料：無料(建長寺入山料(300円)は入り口にてお支払いください)

【申込方法】

往復ハガキに講座名・郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記のうえ、鎌倉国宝館(〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1)へお送りください。1枚につき2名まで応募できます(それぞれの氏名を明記してください)。

【応募締切】

平成28年4月30日(土)当日消印有効

◆担当学芸員の列品解説

毎週土曜日14:00から(申込不要、聴講無料、要観覧料)

※会期中に一部の作品に展示替えがあります。

前期：4月23日(土)～5月8日(日) 後期：5月10日(火)～5月29日(日)

總持寺は、永平寺とならぶ曹洞宗の大本山です。鎌倉時代の元亨元年(一三二二) 登山紹瑾禅師によって能登国鳳至郡櫛比荘(石川県輪島市門前町)に開かれました。その後、明治三十一年(一八九八) 火災に遭ったのを機に、明治四十四年(一九一) 横浜鶴見の丘陵上に移転再建され、併せて能登の旧跡は總持寺祖院となし、現在に至っております。

このたび、開祖登山紹瑾禅師七〇〇回遠忌(平成三十六年)、二祖峨山韶碩禅師六五〇回遠忌(平成二十七年)にあたり、記念の展覧会が企画され、開催のはこびとなりました。總持寺の、また曹洞宗の禅文化を紹介しようとするものです。總持寺所蔵品のほか、祖院ほか関連寺院からの特別出品も加えての展観といたしました。

鎌倉はいうまでもなく我が国の禅宗発祥の地ですが、五山を中心とした臨濟禅が主力で、曹洞禅とは比較的疎遠でした。そのような事情もあってか、奇しくも今回の催しが鎌倉における初めての曹洞禅関係の展覧会ということになります。公開の機会が少ない曹洞宗の文化財に眼をむけていただくとともに、北陸能登の地で育まれた總持寺の禅と鎌倉の禅、両者の出会いという意義も含めて御鑑賞いただければと存じます。



⑤



④



③



②



①



⑩



⑨



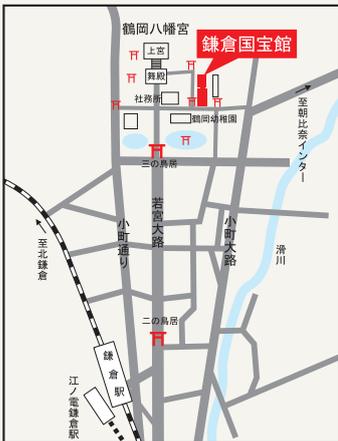
⑧



⑦



⑥



◆交通のご案内
 ・JR 横須賀線鎌倉駅・江ノ電鎌倉駅から徒歩約12分
 ・京急バス「大駅前」、江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩約3分
 ・横浜横須賀道路「朝比奈IC」から約20分
 ・駐車場がありませんので、お車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間駐車場をご利用ください。

- ① 石川県指定文化財 登山紹瑾坐像 永光寺
- ② 達磨大師坐像 總持寺
- ③ 輪島市指定文化財 観音菩薩坐像 總持寺祖院
- ④ 重要文化財 提婆達多像 總持寺(前期展示)
- ⑤ 石川県指定文化財 浪龍因 總持寺祖院(後期展示)
- ⑥ 重要文化財 登山紹瑾像 總持寺
- ⑦ 鎌倉市指定文化財 観音菩薩立像 大船観音寺
- ⑧ 横浜市指定文化財 前田利家像 總持寺
- ⑨ 重要文化財 前田利家夫人像 總持寺
- ⑩ 不倒達磨因屏風 總持寺
- ⑪ 鎌倉影前机 總持寺



⑪

【名古屋展】名古屋市博物館 10月15日(土)～11月27日(日)